

保谷第一小学校の将来像・建替えコンセプトの検討について

1. 経過

第2回建替協議会では、グループワークにより保谷第一小学校の将来像や建替えコンセプトについて検討を行いました。併せて、在校児童に対して新しい学校に求める設備や機能等についてアンケートを実施しました。

2. 将来像・建替えコンセプト

第2回建替協議会でのグループワークや児童アンケートを踏まえ、以下の通り将来像・建替えコンセプトの素案としてまとめました。

素案を基に、グループワークで将来像・建替えコンセプトのブラッシュアップを行います。

【将来像・建替えコンセプト】(素案)

◎将来像(テーマ)

「つながりが育まれる未来の学校～みんなが集い、学び、支え合う場～」

※学校が単に学ぶ場所にとどまらず、子どもたちや地域住民がつながり、共に成長できる多機能な拠点であることを目指します。

○建替えコンセプト

1.「子どもたちが安心して学び遊べる学校」

«具体的な機能・空間»

- ・児童数の変動に対応可能な可動式壁の教室設計
- ・心身の健康を育む遊具や広々とした校庭
- ・屋内運動場の充実(室内遊具、ダンスルームなど)
- ・設備の清潔さと壁や廊下を明るく彩る快適な環境設計

2.「地域とともにある学校」

«具体的な機能・空間»

- ・地域住民が気軽に参加できる交流スペース
- ・農家や地域の特性を活かした野菜販売所・移動販売車用スペース
- ・特別教室(家庭科室、図書室等)の貸出機能
- ・PTA室や地域住民のネットワーク交流の場

3.「災害時でも安全安心に過ごせる学校」

«具体的な機能・空間»

- ・災害時用の太陽光発電システム・備蓄倉庫を校舎内に設置
- ・災害時の避難所としての機能を強化した体育館や校舎配置
- ・防犯や安全性を高めるインターフォン、GPSによる子どもの位置情報確認

4.「未来の学びをサポートする学校」

«具体的な機能・空間»

- ・最新のICT機器を活用できる教室設計(大型モニター、Wi-Fi等)
- ・各階に設置される学年交流スペース(学びと関わりを促進)
- ・広い図書室や共有スペースによる非認知能力を育む場の設計
- ・不登校の子どもも安心して学べる場所

5.「環境を意識した持続可能な学校」

«具体的な機能・空間»

- ・校舎設計にエコロジー素材や省エネ技術を導入
- ・学校内での畠の設置や、自然と触れ合える環境づくり
- ・食育や環境学習の場を提供

3. 本日の検討内容(グループワーク)

上記、将来像と建替えコンセプトの素案を基に、児童アンケートを踏まえ、より具体的かつ多様なアイデアを出し合い、素案をブラッシュアップする。

«検討の流れ»

- ①各コンセプトにおける具体的な機能・空間の加除
- ②各コンセプト名称の加筆・修正
- ③将来像(テーマ)の加筆・修正
- ④グループ毎に発表